



学校いじめ防止基本方針

旭川市立永山東小学校児童会

令和4年5月

はじめに

友達と仲良くすることは、学校生活を送る上でとても大切なことです。困っている友達を見つけたら、学年関係なくみんなで声をかけてきました。毎年行われている「友達を大切にしよう集会」では、友達と仲良くするためにはどうしたらいいか全校児童で考えています。わたしたちが、いじめのない学校を守っていくためにどんなことを大切にしたらいいか、生活を振り返って考えてみることにしました。

いじめとは

いじめは、「ふざけて」「つい言ってしまった。ついやってしまった。」といったような、何気ない言葉や行動の中でも起こることがあると考えます。相手のことを考えない自分勝手な考えや思いやりのない行動がいじめにつながると考えます。わたしたちは、いじめをしない、させないために、いじめを次のように考えます。

- 相手が嫌がることを、続けて行う。(言葉も含む)
- 仲間はずれにする。
- 暴力をふるう。
- 悪口を言う、書きこむ。
- 無視をする。
- いやなことをやらせる。
- 上に書いたことを、見て見ないふりをする。

いじめを生み出さないために

わたしたち一人一人が、「かけがえのない存在である」ことを理解し、「一人一人を大切にしよう」と思うことが大事です。一人一人が相手の気持ちを考えて行動することが大切です。失敗もするかもしれないけれど、そのときは心から反省して謝ること、そして許すことも大切です。感謝の気持ちをもつのもいいでしょう。思いやりの心を大切にしましょう。

- 笑顔^{えがお}であいさつをするなど、あいさつを大切に^{たいせつ}にする。
- 「ありがとう」「ごめんなさい」を大切に^{たいせつ}にする。
- 相手の嫌^{いや}なことをしない。
- 相手の気持ち^{きもち}を考えて^{こうどう}行動する。
- いじめに誘^{さそ}われてもいじめはだめだという^{ゆうき}勇気を持つ。
- 何事^{なにごと}も一生懸命^{いっしょうけんめい}取り組み、自分^{じぶん}のよいところを見つける。
- 人^{ひと}のよいところ^みを見つける目^めをもつ。

いじめ^うを受けた、見^みた、き^きいた、相談^{そうだん}を受けたときは

- いじめられている人^{ひと}を見^みたら、声をかけたり、見方^{みかた}になったりしてあげる。
- 先生^{せんせい}やお家^{おうち}の方に相談^{そうだん}して、助け^{たす}を求め^{もと}る。
- 見^みて見ぬ^みふりをしない。

嫌^{いや}な思^{おも}いをしたら、大人^{おとな}に相談^{そうだん}することが大切^{たいせつ}です。自分^{じぶん}は嫌^{いや}な思^{おも}いをしていないけれど、嫌^{いや}な思^{おも}いをしている友達^{ともだち}を見^みたら、また友達^{ともだち}から相談^{そうだん}を受け^うけたら、大人^{おとな}に相談^{そうだん}します。また、仲^{なつ}のいい友達^{ともだち}などいろんな人^{ひと}に相談^{そうだん}しましょう。

いじめを防止するための書記局（児童会）の取り組み

- あいさつ運動を通して、友達同士のコミュニケーションを大切にする。
- 元気な明るいあいさつをしている人を『あいさつ1番』に認定する。
- 『友達を大切にしよう集会』で全校児童が仲良くするための活動をする。
- 全校遊びを企画・進行する。
- 縦割り班活動を充実させる。

あいさつ運動では、全校児童にあいさつをするように呼びかける他、元気がない人に声をかけたり、先生に元気がないことを伝えたりするなど、「児童みんな元気かな？」という視点でも行っています。今回、週3回のあいさつ運動を通してコミュニケーションをとり、『頼れるお兄さんお姉さん』として困っているときに気軽に頼ってもらえるような存在でありたいと考えました。

『あいさつ1番』は、朝、玄関で元気で明るいあいさつをしてくれた友達を紹介し、認定します。あいさつ1番になることで、素敵なあいさつができる人であると全校児童に認められるので自信が持てると思います。また、あいさつ1番を目指して、みんなで元気な明るいあいさつができるようになると思っています。

『友達を大切にしよう集会』は、書記局が主体となって行う集会で、「友達と仲良くするためには何が必要か」というところから、『あいさつ』『感謝の気持ち』『コミュニケーション』など毎回テーマを決めて取り組んでいます。

いじめを相談したいとき

先生や保護者に相談するのが第一ですが、相談できないときは学校カウンセラーや相談カードなどを活用しましょう。

いじめを相談できる窓口

◆旭川市子どもそうごうそうだんセンター

<でんわばんごう>

代 表 0166-26-5500

子どもホットライン 0120-528506 (こんにちはコール)

<うけつけじかん>

月・木 8:45~20:00 火・水・木 8:45~17:15

◆子どもそうだんしえんセンター（北海道教育委員会）

<でんわばんごう>

0120-3882-56

0120-0-78310 (24時間こどもSOSダイヤル)

<うけつけじかん>

毎日24時間

<メールそうだん>

sodan-center@hokkaido-c.ed.jp

◆子どものじんけん110番（旭川地方法務局）

<でんわばんごう>

0120-007-110 (ゼロゼロなな の ひゃくとおばん)

<うけつけじかん>

平日 8:30~17:15

◆少年サポートセンター「少年そうだん110番」（北海道警察）

<でんわばんごう>

0120-677-110

<うけつけじかん>

平日 8:45~17:30

◆旭川ほうむしょうねんしえんセンター（旭川少年鑑別所）

<でんわばんごう>

0166-31-5511

<うけつけじかん>

平日 9:00~16:00

◆法テラス旭川

<でんわばんごう>

050-3383-5566

<うけつけじかん>

平日 9:00~17:00

スクールカウンセラーにそうだんするには

たん^{せんせい}にんの先生か教頭^{きょうとうせんせい}先生にれんらくをし、日^ひにちや時間^{じかん}をきめます